

編集委員が
インタビュー!

表紙：働く人シリーズに寄せて

採れたてふじみ野畑へ参加している方に伺いました

Q 販売日と販売場所を教えてください。

A 毎月第1火曜日に大井総合支所、第3火曜日に市役所本庁舎で販売しています。

Q どんな野菜を販売しているか教えてください。

A 季節によって異なりますが、ほうれん草、小松菜、さつまいも、じゃがいも、きゅうりなど販売しています。

Q 生産者として困っていることはありますか。

A 丹精こめてつくった野菜の盗難に困っています。

Q 市民の方にメッセージをお願いします。

A 地元で採れた野菜はできれば地元の方々に消費して欲しいです。採れたて野菜の調理方法も説明しますので、足を運んでいただくとうれしいです。



生産者のみなさん

議会だよりは、ふじみ野市のホームページからも閲覧できます。

市議会の議事録も見られます。
政務活動費も公開しています。

ふじみ野市議会

検索



9月定例会の傍聴者は76人でした。

傍聴をお待ちしています

次の定例会の
開会予定: 12月1日 午前9:30~

請願締切予定: 11月21日 午前10:00

市役所4階議場で開催します

議会広報常任委員会

委員長	伊藤美枝子	副委員長	渡辺 大
委員	加藤 恵一	委員	鈴木啓太郎
委員	小林 憲人	委員	島田 典朗
委員	床井 紀範		

表紙の題字を書いてくれた人
花の木中2年 佐久間杏奈さん

ふじみ野



市議会だよりに掲載していただけてうれしいです。これからも、書道を頑張りたいと思います。私は美術部で、日々活動に励んでいます。部長として、みんなを引っ張っていきたいです。

編集後記

秋は収穫の季節である。最近まで青々としていた稲穂が、一面金色の輝きに変わると、懐かしい郷里の大地を思い起こすのは年代のゆえか。統計によれば市内の総農家数409戸(県内51位)、経営耕地面積は244ha(県内46位)とあり、農地、特に田んぼの減少傾向が続く。若年層を中心に人口が増えている私たちの街から田園風景が消えていくのはやはり寂しい。願わくば発展する都市との調和がとれないものか。そう思っていたら、年々、田植えや稲刈り、天日干しをして米作りを楽しむ市民の動きがあらこちらで広がっているのに気が付く。日本の原風景といえるような田園の輝きを後世に伝える試みを私たちも応援していきたい。(鈴木 啓太郎)